

2018年6月改訂（第6版）

2018年1月改訂（第5版）

歯科材料 02 歯冠材料  
 管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス 70805000  
 松風ディスク ZR-SS カラード

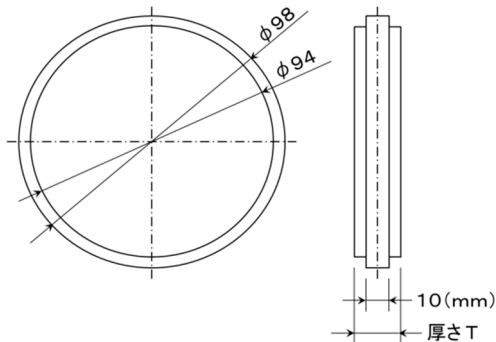
**【禁忌・禁止】**

&lt;適用対象&gt;

- ・本品に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者
- ・口腔内の衛生状態が悪い患者
- ・ブラキシズム（咬合神経症）患者
- ・歯質部分が不足している患者
- ・修復物を被せる歯の形成が不十分又は不適切である患者

**【形状・構造及び原理等】**

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて切削加工を行い、インレー、人工歯、クラウン等の歯科修復物を作製するセラミック製のディスク。



厚さT：14、18、26mm

色調：ピーチホワイト、ピーチライト、ピーチミディアム

**【使用目的又は効果】**

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科セラミックス製補綴物の作製に用いること。

**【使用方法等】**

[使用方法]

1. CAD/CAM システムの取扱説明書に従いディスクを固定し、使用するディスクの厚み、拡大率（加工係数）を入力してください。
2. 機械を起動し、切削加工してください。
3. 焼結してください。  
室温～1450℃ 5℃/分にて昇温  
1450℃ 120分保持  
1450℃～室温 自然冷却
4. 必要に応じて形態を調整してください。

**【使用上の注意】**

[使用注意]

1. 通常セメント合着で本製品の修復物を連結しないこと。
2. 歯肉縁下深部までプレパレーションされている箇所には本品を使用しないこと。
3. 歯ぎしりなど咬合に関する異常な口腔習癖のある患者は本品を使用しないこと。
4. 著しく咬合高径が低下している残存歯修復には本品を使用しないこと。
5. 本品を必要最小厚さ以下に形成しないこと。
6. ベニア修復の際は、層の厚さが過剰にならないようにすること。
7. 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット以外の機器で、本品を加工しないこと。
8. 本品を形成する際、適切な歯科用回転器具を使用すること。
9. 本焼結前の加工物は酸化アルミニウムやガラスビーズ等でブラस्टイングしないこと。

10. セメント合着する際は、使用するセメントの添付文書に従うこと。

[重要な基本的注意]

1. 研磨の際は、粉塵による人体への影響を避けるために吸塵装置及び防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないように注意すること。
2. 陶材の切削及び研磨の際は、眼の損傷を防止するために保護メガネ等を使用すること。
3. 本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
4. 本品に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本品に触れないようにすること。又、本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状の現れた術者は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
5. 著しく変色した作業模型は使用しないこと。

**【保管方法及び有効期間等】**

- ・多湿、直射日光を避けて保管すること。
- ・本品は、幼児、小児の手の届かない場所に保管し、歯科従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：アダマンド並木精密宝石株式会社  
 住 所：東京都足立区新田3-8-22  
 電話番号：03-3919-1171

販売業者：株式会社 松風

住 所：〒605-0983

京都市東山区福稲上高松町11

電話番号：075-561-1112